



**追手門学院大学国際交流推進年記念
追手門学院大学オーストラリア研究所 主催**



国際交流推進年 OTEMON GAKUIN



教育シンポジウム

オーストラリアをどう教えるか

オーストラリアへの社会的関心の高まりに伴い、多くの大学・高校において関連授業の充実がはかられ、さまざまな教育ツアーも行われている。本シンポジウムでは、教室でどう教え、現地では何を学ばせるのかという問題を掘り下げ、真の国際理解に向けたディスカッションを深める。

プログラム

9:20 ~ 12:20

映画「オーストラリア」鑑賞 [5606 教室] 解説 森島 覚 (追手門学院大学教授)

【ストーリー】第二次世界大戦を目前に控えたオーストラリアを舞台に、ロンドンから夫を訪ねてきたレディ・サラ・アシュレイ (ニコール・キッドマン) が大陸を横断する。

13:00 ~ 17:15

教育シンポジウム「オーストラリアをどう教えるか」

13:00 ~ 開 会 [5301 教室]

13:10 ~ 13:50 **基調講演「日本におけるオーストラリア教育の現状」** [同時通訳]

ケイト・ダリアンスミス

(メルボルン大学教授、国際オーストラリア研究学会(InASA)役員、豪日交流基金理事会役員)

13:50 ~ 14:00 休 憩

14:00 ~ 16:00 **部会別報告および質疑**

【大学部会】 [5301 教室] 座長 関根政美 (慶應義塾大学教授、オーストラリア学会会長)

- ・先住民をどう教えるか……………窪田幸子 (神戸大学大学院教授)
- ・多文化主義をどう教えるか……………松田陽子 (兵庫県立大学教授)
- ・経済・社会をどう教えるか……………森島 覚 (追手門学院大学教授)
- ・資源・環境をどう教えるか……………加賀爪優 (京都大学大学院教授)

【高校部会】 [5303 教室] 座長 南出眞助 (追手門学院大学教授、同オーストラリア研究所長)

- ・授業「地理」でどう教えるか……………田中清隆 (大阪府立今宮高等学校首席)
- ・総合学習で何を学ばせるか—高大連携を中心に—……………的場由樹 (私立羽衣学園高等学校教諭)
- ・修学旅行で何を体験させるか……………藤川 誠 (私立追手門学院大手前中・高校教諭)
- ・姉妹校の生徒をどう受け入れるか……………柳田 優 (大阪府立旭高等学校首席)

16:00 ~ 16:20 休 憩、附属図書館オーストラリア・ライブラリー見学

16:20 ~ 17:10 **総合討論** [5301 教室] 座長 関根政美・南出眞助

~ 17:15 閉 会

17:30 ~ 19:00

懇親会 [学生食堂 2F]

スペシャルゲスト (オーストラリア大使館関係者)

ディジュリドゥ演奏

2010年11月27日 土

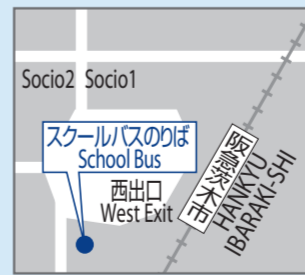
13:00 ~ 17:15 **会場** 追手門学院大学5号館

JR 茨木駅西口南へ7分マイカル茨木横、または阪急茨木市駅西口から追手門学院スクールバス。(ともに8:45、12:30 発。詳細は追手門学院大学ホームページ <http://www.otemon.ac.jp/> をご参照ください。)

▼ JR 茨木駅



▼ 阪急茨木市駅



後援 豪日交流基金、オーストラリア学会、オセアニア教育学会、大阪府教育委員会、滋賀県教育委員会、京都府教育委員会、兵庫県教育委員会、奈良県教育委員会

お申込み

11月22日(月)までに、氏名・所属・連絡先、および懇親会(1,000円)参加の有無を明記のうえ、下記宛てにお申込みください。

追手門学院大学国際交流教育センター「教育シンポジウム」係

〒567-8502 大阪府茨木市西安威 2-1-15

TEL: 072-641-9631 FAX: 072-643-5651 E-mail: kokusai@office.otemon.ac.jp

